別記第1号様式（第8条の9関係）

深夜勤務・時間外勤務制限請求書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 請求年月日　　　　　　年　　月　　日  　　　　　村長　　　　　　　　様  次のとおり　　　　　のため　　　　　　　　　の制限を請求します。  請求者　　所属  職名  氏名　　　　　　　　印 | | | | |
| 1　請求に係る子又は要介護者 | 氏名 | |  | |
| 続柄 | |  | |
| 生年月日 | | 年　 月　 日生（□　出産予定日） | |
| 養子縁組の効力が生じた日 | | 年　 月　 日 | |
| 2　同居の親族（16歳以上）の有無及び状況 | □深夜において就業している  　(深夜勤務の制限を請求する場合で、該当するときのみ記入)  □就業している(時間外勤務の制限を請求する場合で、該当するときのみ記入)  □負傷、疾病、身体上又は精神上の障害により養育又は介護が困難である  □産前6週間又は産後8週間以内である  □上記いずれにも該当しない（養育又は介護ができる） | | | |
| 3　要介護者の状態及び具体的な介護の内容 |  | | | |
| 4　請求に係る期間 | 深夜勤務  の制限 | 年　　 月　　 日から  　　　　 年　　 月　　 日まで | | □　毎日  □　その他（　　） |
| 時間外勤  務の制限 | 年　　 月　　 日から  □　1年　　□　1年に満たない期間（　　月） | | |
| (注)①子を養育するために深夜勤務の制限を請求する場合には、当該請求に係る子が満6歳に達する日以後の最初の3月31日以前の日を制限終了日として請求すること。  ②「生年月日」欄は、請求に係る者が子である場合のみ記入すること。なお、請求に係る子が請求の際に出生してない場合には、「生年月日」欄に出産予定日を記入し、□出産予定日にレ印を記入すること。  ③請求に係る子が養子の場合は、「養子縁組の効力が生じた日」欄にその日を記入すること。  ④「同居の親族（16歳以上）の有無及び状況」欄は、同居の親族が複数いる場合には、同居の親族の状況についてそれぞれレ印を記入すること。なお、複数の同居の親族が同一の項目に該当する場合には、適宜余白を利用してその旨を記入すること。  ⑤「就業している」とは、就業日数が1月に3日を超えることをいう。 | | | | |

□深夜勤務

□時間外勤務

□養育

□介護

□有　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　□無